

中国総合通信局長表彰

1 「電波の日」関係

(電波利用の発展に貢献し、その功績が顕著な個人又は団体)

(1) 個人：3件

(敬称略:五十音順)

氏名	功績の概要
おかだ たけお 岡田 武夫 (66歳) (元日本海テレビジョン放送株式会社 取締役)	多年にわたり鳥取・島根地上デジタル放送 推進協議会の担当幹事として先頭に立ち、デ ジタル放送システム構築の検討を行い積極的 かつ強力なリーダーシップを発揮し、鳥取・ 島根両県の地上デジタル放送の推進に多大な 貢献をした。
つぼい かずまさ 坪井 和真 (63歳) (元岡山放送株式会社 取締役)	多年にわたり岡山・香川地上デジタル放送 推進協議会の担当幹事として先頭に立ち、デ ジタル放送システム構築の検討を行い積極的 かつ強力なリーダーシップを発揮し、岡山・ 香川両県の地上デジタル放送の推進に多大な 貢献をした。
なかつい のりもと 中津井 紀元 (70歳) (元山口放送株式会社 常務取締役)	多年にわたり山口地上デジタル放送推進協 議会の担当幹事として先頭に立ち、デジタル 放送システム構築の検討を行い、積極的かつ 強力なリーダーシップを発揮し山口県の地上 デジタル放送の推進に多大な貢献をした。

(2) 団体：2件

団体名	功績の概要
宇部海上保安署 (代表：署長 これいし のりあき 是石 憲明)	海上における共同取締りにおいて、積極的に 不法無線局の摘発を行うなど電波利用秩序の維 持に多大な貢献をした。
全国電機商業組合連合会 中国地区商組 協議会 (代表：会長 びとう たけし 尾藤 武士)	多数の高齢者世帯等を積極的に訪問し、地 上デジタル放送への具体的な移行方法を説明 するとともに、懇切に相談に応じるなど中国 地方における地上デジタル放送の推進に多大 な貢献をした。

2 「情報通信月間」関係

(情報通信の発展に貢献し、その功績が顕著な個人又は団体)

(1) 個人：2件

(敬称略：五十音順)

氏 名	功 績 の 概 要
おおた たかまさ 太田 隆正 (62歳) (社団法人新見医師会 会長)	総務省の委託を受けて実施した「新見あんしんねっと事業」においてプロジェクトリーダーを務め、地域医療分野におけるICT利活用の推進に多大な貢献をした。
たくわ あつし 多久和 厚 (60歳) (株式会社ワコムアイティ 取締役会長)	先進的情報通信システムの開発により、地域農業の生産性の向上や遠隔医療モデルの実証実験に積極的に取り組み、地域に根ざしたICT利活用の普及促進に多大な貢献をした。

(2) 団体：2件

団 体 名	功 績 の 概 要
広島市 (代表：市長 まつい かずみ 松井 一実)	救急医療分野等においてICTの利活用に積極的に取り組み、全国セミナーで成果を発表するなどその普及促進に多大な貢献をした。
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ中国支社 (代表：執行役員中国支社長 いで あきこ 井手 明子)	多年にわたり「ケータイ安全教室」を積極的に開催し、ネット社会における青少年の安心・安全の確保と健全な育成に多大な貢献をした。